

旭川地区サッカー協会 3種事業委員会

リスペクト・フェアプレーデイズ

2025 秋

- 期 日 2025 年 9 月 6 日 (土)・7 日 (日)・
13 日 (土)・14 日 (日)・15 日 (月)・
20 日 (土)・21 日 (日)・23 日 (火)
- 場 所 東光スポーツ公園・花咲スポーツ公園・カムイの杜公園・・・上富良野富原運動公園・増毛
リバーサイド
- 対 象 道北ブロックカブスリーグおよび旭川・道北地区カブスリーグ
- 内 容 ① 宣誓セレモニー (各会場第 1 試合対戦チームの選手・保護者・指導者・審判)
② リスペクト旗を囲んでの対戦チームによるキックオフ前の写真撮影 (指定の試合)
③ MWO の配置 (指定の試合)
④ 選手・指導者・審判・保護者への振り返りアンケート (任意)
※ ①・②は写真をホームページに掲載

振り返りアンケート

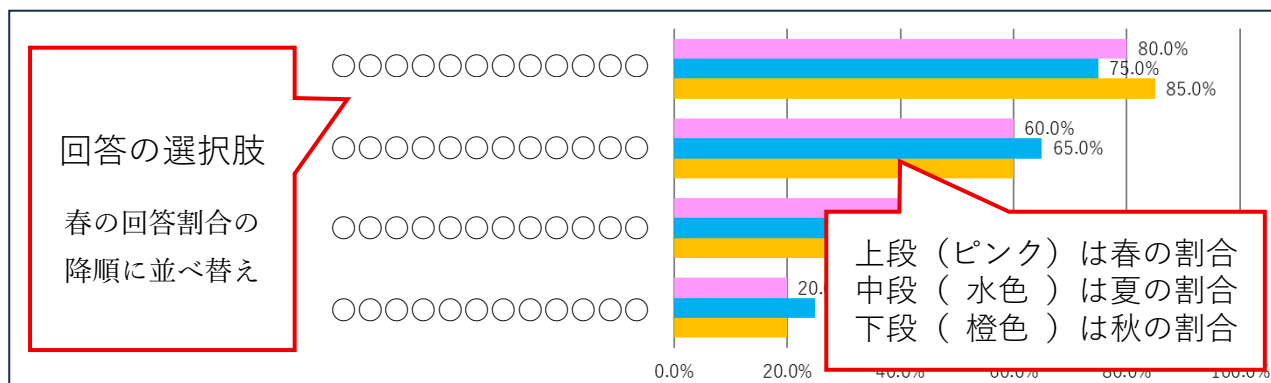
Google フォームにて回答を集約

アンケート項目

(リスペクト・フェアプレーデイズ 2025 春 における項目と同一のため略)

アンケート結果

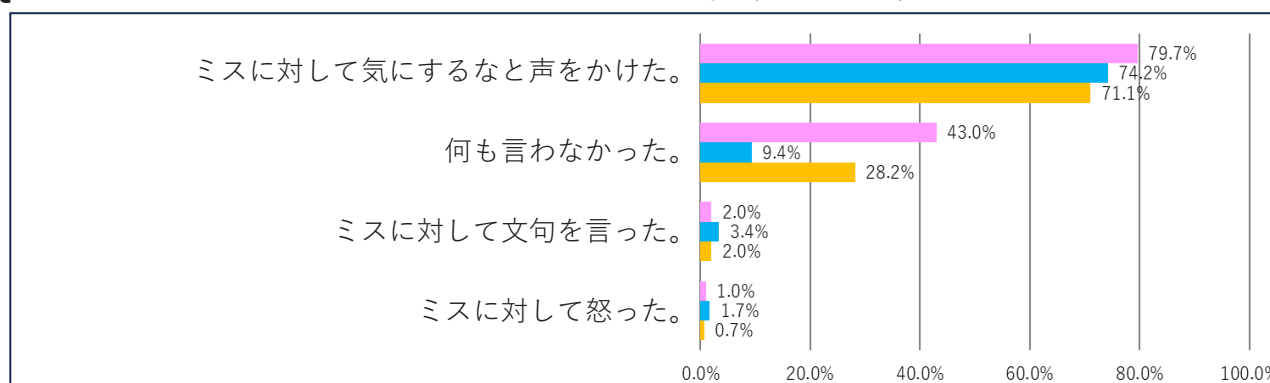
【凡例】



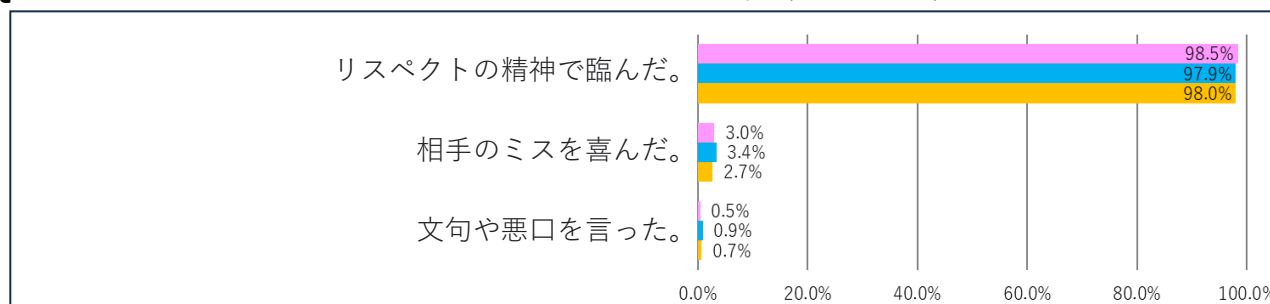
【選 手】

回答数：149

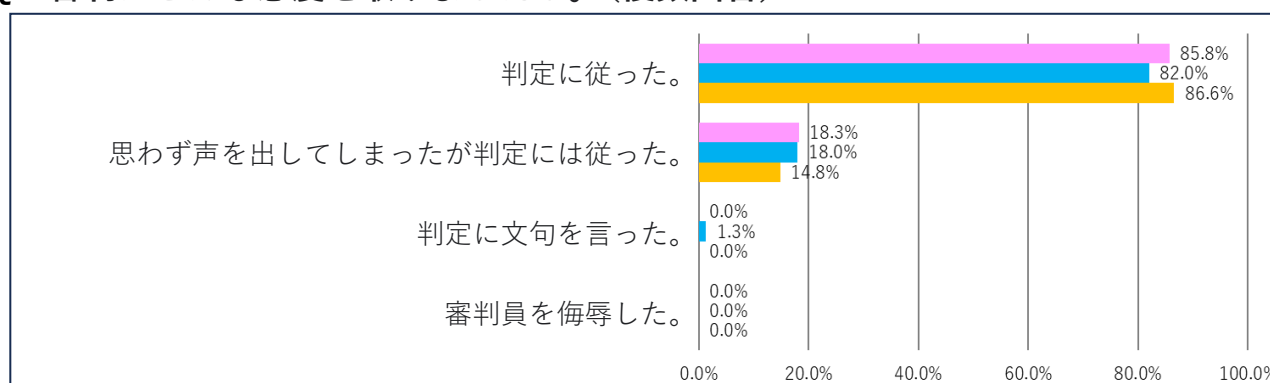
Q 味方選手のミスにどんな声をかけましたか。（複数回答）



Q 相手選手に対してどんな態度を取りましたか。（複数回答）



Q 審判にどんな態度を取りましたか。（複数回答）

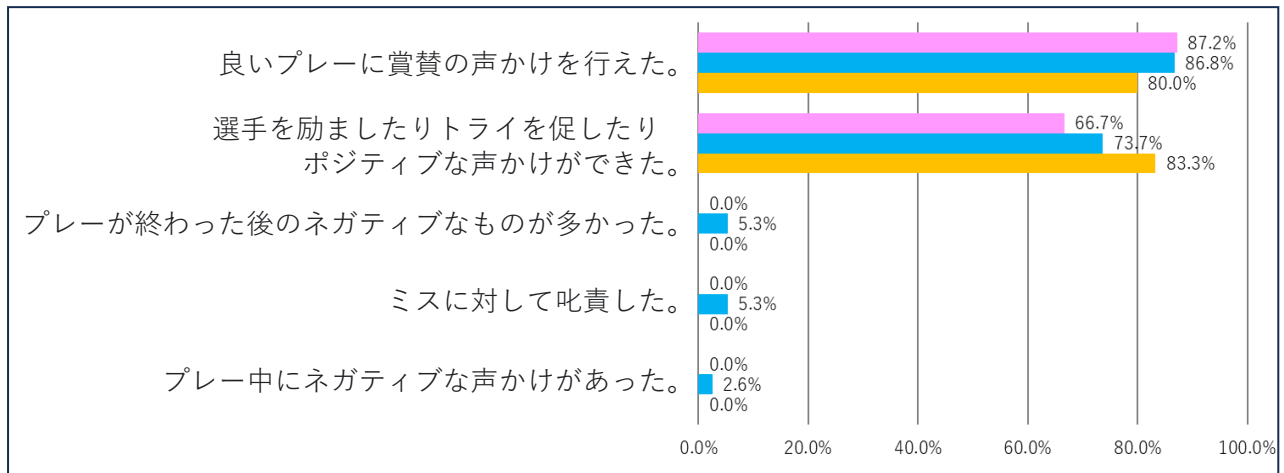


旭川地区サッカー協会 リスペクト・フェアプレーデイズ 2025 シンボルマーク

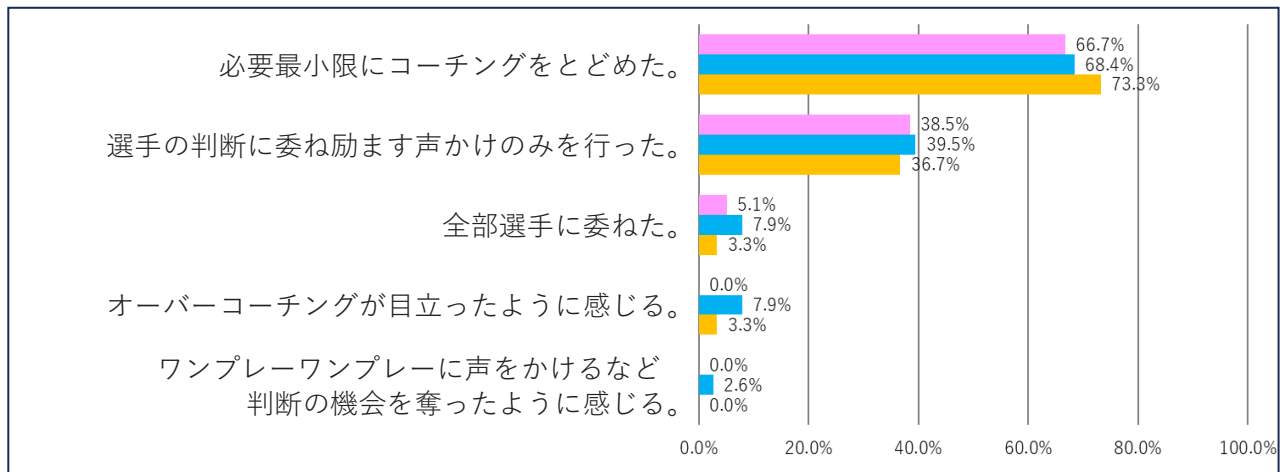
【 指導者 】

回答数：30

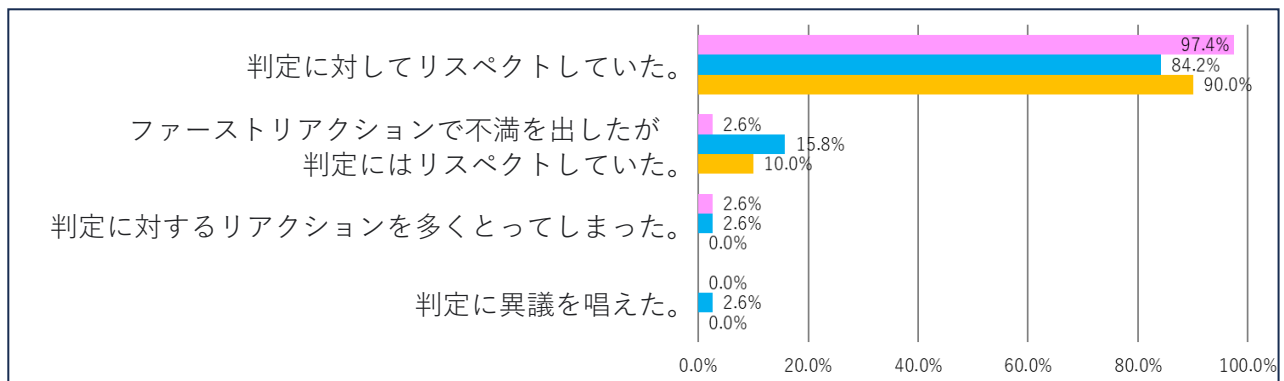
Q 選手のプレーに対してどのような声かけをしましたか。（複数回答）



Q 選手の判断に対してどのような姿勢で臨みましたか。（複数回答）



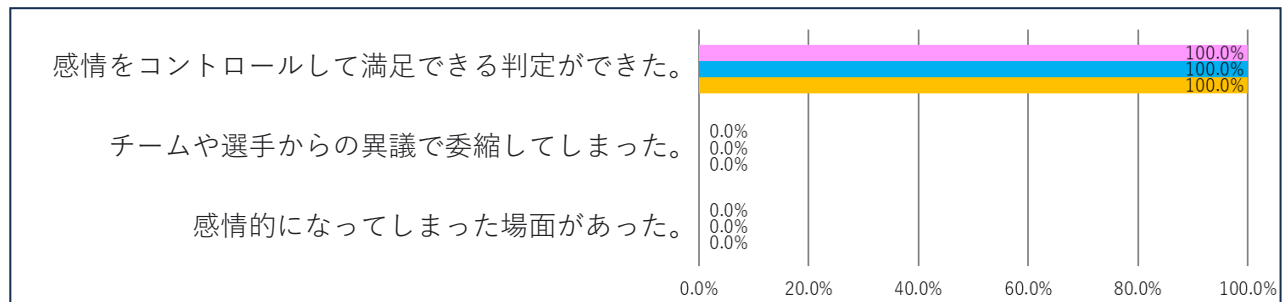
Q 審判の判定に対してどのような態度で臨みましたか。（複数回答）



【 審 判 】

回答数：9

Q 本日の判定に対して伺います。



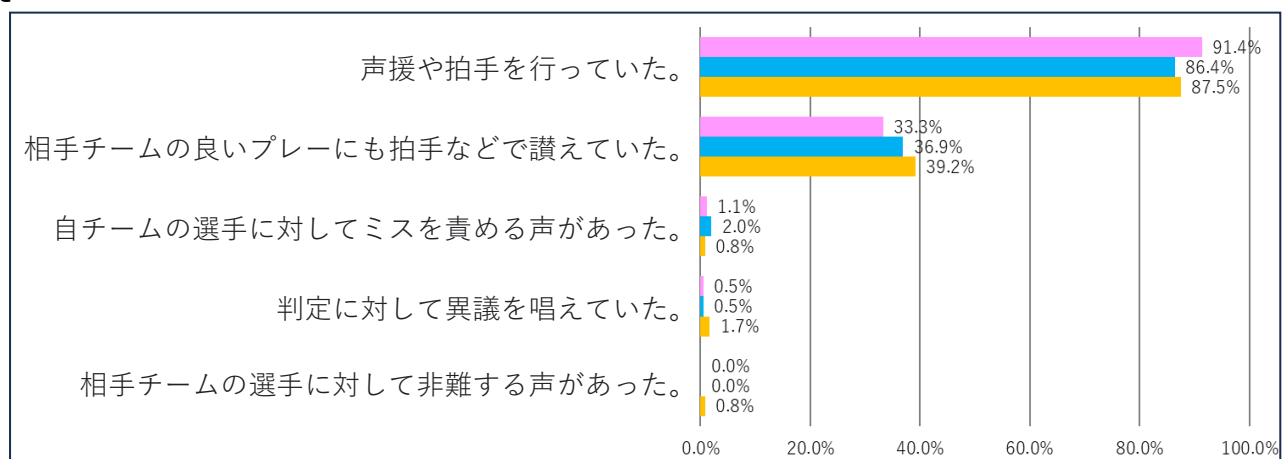
Q リスペクト・フェアプレーに関して意見や感想があれば入力をお願いします。

- リスペクト・フェアプレーについて選手に働きかけをしているチームと、そうではないチームで、判定に対する選手の態度が明らかに違っていた。
- 少なくとも、リスペクト・フェアプレーの取組があること(できれば、取組の意義も伝えてほしいが)を選手に伝えて、試合に臨んでほしいと感じた。
- 試合に勝つことに執着しすぎて、選手・指導者ともに相手や審判等へのリスペクトに欠ける言動が見受けられたことが少し残念だった。

【 保護者 】

回答数：120

Q 自チームの保護者の方の応援はどうでしたか。(複数回答)



Q リスペクト・フェアプレーに関して意見や感想があれば入力をお願いします。

- 子どもたちのために指導や審判など、いつもありがとうございます。特に学校の先生方は、勤務時間外や休日にもかかわらず熱心に指導していただき本当に感謝しています。
- 皆さん、マナーを守り観戦していました。
- 両チーム保護者とも、選手の頑張りを拍手や声援で称えていて、気持ちよく観戦できました。また、選手も一生懸命プレーしていて良かったです。相手の好プレーを讃える声も聞こえました。
- （対戦相手）戦では気になる選手の発言が試合中に聞かれていたが、本日の試合は気持ち良く観戦できました。
- 素敵な取り組みだと思います。
- 自分のチームの拍手や声援は自然に行えますが、対戦相手のチームの良いプレーに拍手や声援を送ることは難しく感じます（試合終了時は勝っても負けても自然に拍手できるのですが…）。
- 審判から、審判や相手チームへの発言やファールのアピールへの注意はありましたが、チームメイトへのリスペクトの無い発言に対しての注意はありませんでした。雰囲気良く試合をするために、試合中のチームメイトへのそのような発言に対しても、チームの指導者からはもちろん、審判からも積極的に声かけがあると、よりリスペクト・フェアプレーに近づくと感じました。
- 今回ではありませんが、花咲公園の応援席で、選手が土足で椅子に上がるのが、いつも気になります。
- リスペクト・フェアプレーに関して、各チームはどのように取り組んでいるのでしょうか。チームによって、チームメイトや相手チーム、審判へのリスペクトの気持ちが感じられない言動がみられてとても残念に思います。

▶他9件の投稿があり、そのすべてが同一チーム（指導者・選手）に対する指摘（批判・要望）でしたが、リスペクト・フェアプレー委員会より以下の報告を受けたため、本稿への掲載は行わないこととしました。

なお、以下の報告文については、当該チームが推定されないよう、記載されていた実施日は削除してあります。

3種リスペクト・フェアプレーデイズ「振り返りアンケート」に投稿された当該の文を確認した上で、指摘内容を確認するため、リスペクト・フェアプレー委員会により、以下の対応を行いました。

- ① 当該チームの指導者へのヒアリング
- ② 当該チームの試合におけるレフェリーとマッチ・ウェルフェアオフィサーへのヒアリング
- ③ 当該チームの試合におけるベンチの観察および観客席での観戦

その結果、上記のヒアリングおよび観察においては、投稿（要望事項は対象外）により指摘されたレベルの不適切な言動等は認められませんでした。

また、本件は本来、保護者を含むチーム内での十分なコミュニケーションを通して、課題解決を目指していただくことが第一義ですが、その課題を有するケースであると思われるため、リスペクト・フェアプレー委員会がお手伝いできることがあれば一報いただけるよう、関係の方々にお伝えください。

2025.9.28. リスペクト・フェアプレー委員会 宮越けんじ

考 察

選手による回答においては、全体的にネガティブな回答の減少傾向が認められる。

また、「味方の選手のミスにどんな声をかけたか」の問いに関しては、「気にするなと声をかけた」は減少し「何も言わなかった」が増加しているなど、味方のミスに対しお互いが声をかけ合い鼓舞し合おうとする積極的な意思や姿勢は減退傾向にあるのかもしれない。

指導者による回答においても、ネガティブな回答の減少傾向が認められる。

同時に、「選手を励ましたりトライを促したりポジティブな声かけができた」「必要最小限にコーチングをとどめた」の明らかな増加傾向が認められる。

このことは、指導者レベルにおいてリスペクト・フェアプレーに係る意識が向上してきていることを示唆する傾向と言える。

審判による回答においては、年間を通して「満足できる判定」が100%であり、このことは好ましい傾向と言える。

しかし、「上位資格取得」や「審判スキルの向上」など、これまで寄せられた審判員自身や保護者からの意見に加え、リスペクト・フェアプレーに係る他の取組においても指摘されている、「リスペクトされるに相応しい審判員」の在り方に迫る努力を忘れてはならない。

保護者による回答においては、若干ではあるもののネガティブな回答が増加した。

反面、「相手チームへの拍手の難しさ」が自由記述にて指摘されているものの、「相手チームの良いプレーにも拍手などで讃えていた」は確実な増加傾向を示しており、保護者レベルにおいてのリスペクト・フェアプレーに係る意識も向上していると思われる。

MWO の配置

		対戦カード	MWO			対戦カード	MWO
1	A	東明中 vs CKK	菊池(3)	15	B	VITA 2nd vs 名寄 SC	飛世(3)
2	A	附属中 vs 永山・永山南	西崎(3)	16	A	東明中 vs 明星中	飛世(3)
3	A	六合中 vs 春光台中	加賀山(3)	17	A	B.N.F.C 2nd vs EINS レーヴェ	田中(3)
4	B	EINS vs 広陵中	片山(3)	18	A	緑が丘中 3rd vs 六合中	西崎(3)
5	A	明星中 vs 北門中	中枝(3)	19	A	CKK 2nd vs 中富良野中	則末(3)
6	A	EINS レーヴェ vs ATT	添田(3)	20	A	緑が丘中 vs 附属中	柴田(3)
7	B	上富良野中 vs B.N.F.C	田中(3)	21	A	永山・永山南 vs 富良野合同	吉田(3)
8	A	富良野合同 vs 緑が丘中	斉藤(3)	22	A	緑が丘中 2nd vs 留萌・港南	添田(3)
9	A	緑が丘中 3rd vs CKK 2nd	五十嵐(3)	23	A	ATT vs たかとんび	則末(3)
10	A	EINS ペア vs 中富良野中	西崎(3)	24	A	中央中 vs B.N.F.C 3rd	片山(3)
11	A	北星中 vs たかとんび	後藤(協)	25	A	EINS ペア vs 増毛中	五十嵐(3)
12	A	B.N.F.C 2nd vs 東川 SC	飛世(3)	26	A	EINS レーヴェ vs 北星中	則末(3)
13	A	コンサ 2nd vs SSSC	矢吹(4)	27	A	増毛中 vs 六合中	片山(3)
14	A	北門中 vs CKK	片山(3)	28	A	留萌・港南 vs ATT	木村(留)

A：旭川・道北地区カブス／B：道北ブロックカブス

(3)：3種／(4)：4種／(協)：協会